

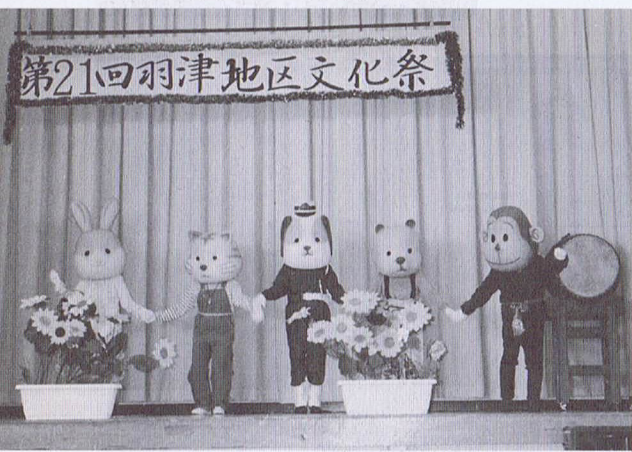


—米洗川の常夜燈（昭和31年）—



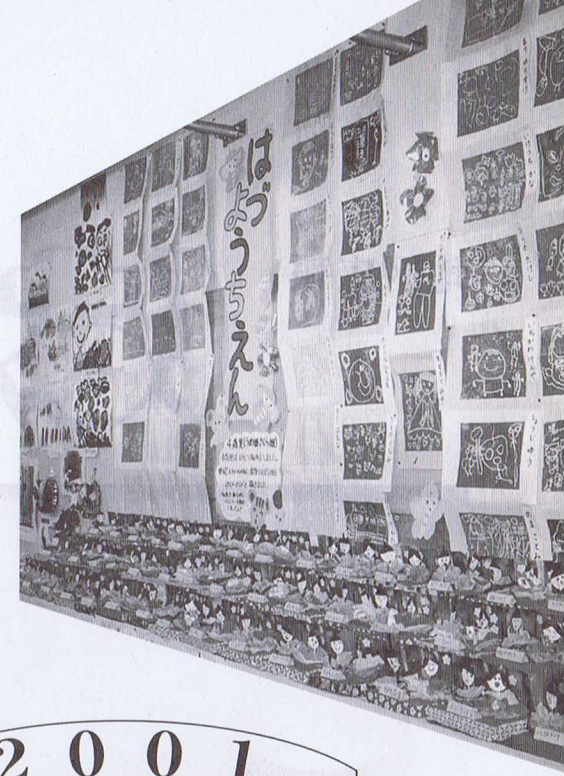
—現在（平成13年）—

世紀をこえて
羽津を照らす
常夜燈



◀ ずらりと並んだ力作ぞろい

可愛いおひなさまがいっぱい



美しい音色のマリンバ演奏



2001
架けよう文化のかけはしを
つなげよう羽津の文化
第21回 羽津地区文化祭
2/24(土)~2/25(日)

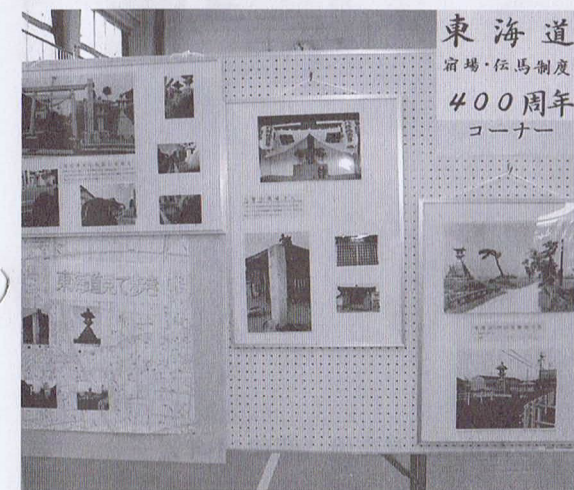
「架けよう文化のかけはしをつなげよう羽津の文化」をテーマに第21回羽津地区文化祭が2月24日・25日の両日、羽津小学校体育館にて盛大に開催されました。

内容としては、作品展・舞台芸能・特設コーナー・模擬店と大きく4部門にわかれ、皆様に日頃の成果を発表していただきました。

本年は「東海道宿場・伝馬制度四百周年」にあたり、特設コーナーにて、当時の絵地図・宿場・昔の写真。そして現在も残る文化建造物の写真などを展示し、わが町「はづ」の歴史にもふれていただきました。

そして、新たに32校のパネルと赤白の垂れ幕を備品として新調していただきました。

2日間の文化祭も大盛況に終わり、今後21世紀に向かって確実に羽津の文化が受け継がれるように願っております。関係者の方々には、寒い中ご協力ありがとうございました。(文化部会)



エイッ!
りりしいこの姿



名物「みたらしだんご」に行列が!



何がはじまるの?
少しドキドキ!



花の即売コーナー



防災(体験)コーナー



みんなじょうずやなあ〜



パン食い競争でダッシュ!



早く! 早く!

11/19 ウォークラリー大会



地区行事

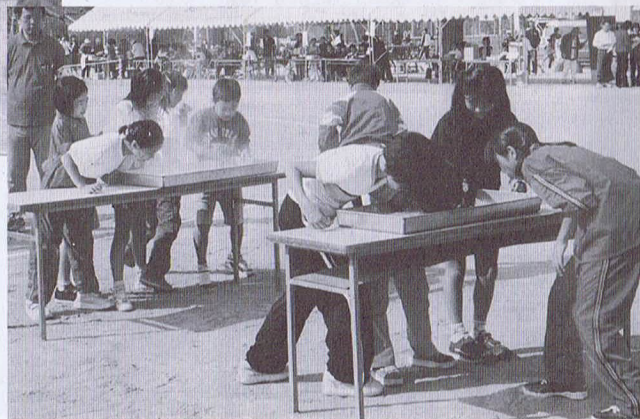
あれこれ



先生がんばって!

10/22

運動会



ゲートボール大会

11/12



増加したため、さらに別名第六自治会を設立することとなりました。それも本年をもって十周年、節目の年になりました。何分にも他地区からの転入が多い新興住宅ばかりなので、

会の活動をご紹介します! 年度始めの総会では、会則にもとづいて各組二名、各種団体長及び三役(推薦・立候補により、前年の組長会議で

自治会紹介

別名第五・第六自治会



私たちの町は、米洗川の南岸に接し、住宅地として急速に開けた住環境及び利便性に富んでいる地域です。別名連合から分離、別名第五自治会として十年余り経た後世帯数が

何事にも個のふれあい、関わりを考慮しながらコミュニケーションを大切に自治会活動を行っています。では、別名第五・第六自治

決定)が出席議決します。活動方針をはっきり明示し、町内と地区社会福祉協議会行事への参加をPRしています。方針は(一)会員の連帯強化(二)町内の住環境の整備(三)防災防犯活動の強化(四)文化・体育活動への参加(五)各種団体の連携と協力(六)青少年の健全育成への取り組みを掲げています。予算については、最小の予算組(月三〇〇円)を行い運営しています。年間計画で組長会を第五・第六自治会合同で会議及び活動をおこなっています。誇れるところは、和気あいあいとした人と人との交流、初期消火のための消火器の配置、再生・埋め立てごみ置き場に当番制が無いなど、当初みんなで決め、みんなで守っているところです。公共下水道工事も終わりに近づき、米洗川の改修、富田・阿倉川線一六m拡幅工事など周辺整備が計画されより一層住みよい町へと期待される所です。明るい・楽しい町づくり、ますます充実した町内に発展するために邁進していきます。



アラッ! ぶしぎだねえ

ひとり暮らし老人とのつどい

民生委員 井上キヨ子

暖かい日差しで汗ばむほどのお天気に恵まれた平成十二年十一月二十八日、羽津地区市民センターで「ひとり暮らし老人とのつどい」が行われました。

参加者ひとり一人が一年に一度の集まりを楽しみに来てくださいました。みなさんをお迎えするのに、ボランティアの方々がテーブルを花で飾り、折り紙で折った小物入れにお菓子やみかんを入れ配っていたいただきました。前日から仕込み、その日も朝から調理をした味ごはんやお吸い物をおいしくいただきました。隣同士おしゃべりをしたり普段とは違う時間を過ごされたのではないのでしょうか。

マジックショーが始まると「どうして」「どうなってるの」と身を乗り出したり、「ぶしぎだねえ」と驚嘆の声と拍手がおこりました。マジシャンも満面笑みで退場されました。最後はみんなで歌を歌い、用意された品物をくじ引きし、お土産としていただきました。「何かしら」と包装紙を開ける表情は幸せそのものでした。このような楽しいひとときを過ごすことができましたのも、地域の皆様方のご協力をいただいたから出来たのだと思います。ありがとうございました。

団体活動より

青少年育成協議会

電車旅行

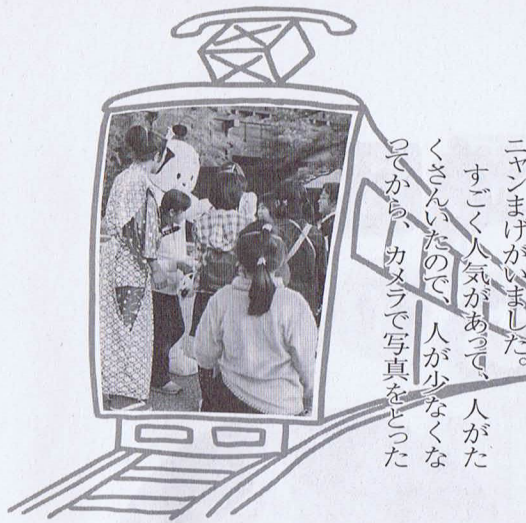
羽津小四年 清水 里菜

私は、十月五日に電車旅行で、伊勢戦国時代村に行きました。友達と行くのは、初めてのので楽しみでした。

伊勢戦国時代村に着いたら、ドキドキしてきました。中に入ったら、すごく広くて、どこに行こうかまよいました。一番楽しかったのは、こいのえさを買って、足でこごボートから、こいにえさをあげたことです。二人ずつに別れてえさをあげてみると、舟の回りに、こいが集まってきました。とても楽しかったです。

いろいろな所を見て回ると、ニヤンまげがいました。

すごく人気があって、人がたくさんいたので、人が少なくなつてから、カメラで写真をとった



り、いっしょにいろいろな所を見て回りました。ニヤンまげは、とてもかわいかったです。初めて、友達と行った電車旅行はとても楽しかったです。

スポーツ少年団

「まちづくり」さあ！

みなでお手伝い

会長 平野 信幸

平成十二年十二月十日(日)、スポーツ少年団はボランティア活動として、団員達による空き缶拾いを行いました。

小雨のぱらつくとても寒い日でしたが、皆はつばたを真っ赤にしながら軽トラクに山盛り一杯もの空き缶を集めてくれました。どの子も嫌がる事無く生き生きとしていました。これこそが私たちスポーツ少年団の理想の姿だと改めて確信しました。



した。

今、羽津スポーツ少年団は、

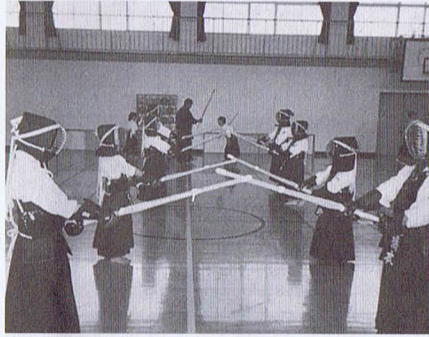
羽津野球部・羽津北野球部・サッカー部・バレーボール部・剣道部・羽津中学校サッカー部の六つのクラブに二八人の子供たちが元気に活動しています。

スポーツ少年団の理念は、試合に勝つための練習をするだけでなく「練習に耐え、試合に勝つこと」そして、それ以上に試合に負けても、家庭では経験できない事や学校の授業では学べないことなどを、時間をかけて子どもと親と一緒に体験し学ぶことです。

「剣道部」

坪田 涼

小学校三年生から剣道を始めました。一番うれしかったことは、初めての試合で二回戦勝ったことです。中学校になっても剣道は続けるつもりです。



頑張っているヨ！▲各部の戦績▼

- ★羽津野球部
 - 三野球少年団秋季大会 優勝
 - 県学童軟式野球選手権大会 ベスト8
 - 三野球少年団駅伝大会
 - Aチーム(六年生以下) 優勝
- ★羽津北野球部
 - 三野球少年団秋季大会 三位
 - 三野球少年団新人大会 三位
 - 三野球少年団駅伝大会
 - Bチーム(五年生以下) 優勝
- ★サッカー部
 - 六年 片田招待大会(津市) 三位
 - 成美招待大会(久居市) 準優勝
 - 五年 四日市サッカー少年団 新人大会 準優勝
 - 東員招待大会 準優勝
 - ★バレーボール部
 - ライオンズカップ
 - 北勢地区予選 三位
 - バレーボール少年団リーグ戦(五年生以下の部) 優勝
 - 四日市小学生バレーボール 新人大会 Aチーム 優勝 Bチーム 三位
- ★剣道部
 - 川口杯争奪少年剣道大会 個人戦 八名参加
 - 県スポーツ少年団剣道交流大会 個人戦 七名参加
 - 大安町スポーツ少年団会長杯争奪剣道大会 団体戦 五名参加 個人戦 二名参加

体育振興協議会

「秋季ソフトボール大会」

平成十二年十二月二十六日、秋晴れのなか、羽津中学校グラウンドで秋季ソフトボール大会が行われました。

久々に八チームが出場し、広いグラウンドで熱戦を繰り広げ終了したときには午後一時を回っていました。優勝は八田チーム、準優勝は羽津山チームでした。

大会ごとにチーム作りに奔走する町委員さんの苦労が報われるのは、チームの勝利よりも朝人が集まりチームが成立した時かもしれません。このように、各町ともチーム作りは大変な現状ですが、試合が終わった後の爽快感は、天気が良かったこともあり、まさにスポーツの秋そのものでした。

体振では、町委員さんとおしていただければ、個人の参加も大歓迎です。身近なスポーツで体力づくりをしてみませんか。



羽津北小学校紹介

本校は、周囲に田園が広がるのどかな土地に建ち、四季折々に見事な景色を楽しむことができる。学校の南側には米洗川が流れ、子どもたちにとって、自然に親しむ身近な場所となっています。

児童数は五三三名で、ここ十年余りほぼ横這いです。来年度は、少子化の傾向とは逆行し、五五〇名程になります。

学校では、「自分のよいところを出し合い、共に学ぶ子どもを育てる」ことを目指した取り組みをしています。特にここ一、二年の間に様々な改善を試みています。

【国際理解教育】

一学期には、地域の工場に研修に来ていたマレーシアの方々と五、六年生が交流の場を持った。

二学期からは、マクミラン先生(アメリカ)と一、四年生を中心として英語でゲームを楽しんだ。

三学期は、エミリー先生(香港)と全学年、マリア先生(パ



【地域学習】

二学期に、二年生が地域の「花美好の会」の方々とパンジーを育て、まなびピア三重に出したり、垂坂公園羽津山緑地に植えに行ったりした。三年生は、一年を通じ、地域の萬古焼きについて学習を進めている。萬古工場を見

行ったり、調べたりする活動や、実際に自分たちも作品を作ったりしている。地区の文化祭にも出品し、販売させていただきました。



「チャレンジタイム」

以前のクラブ活動を改善し、一学期は四年生以上、二学期は三年生以上、三学期は三、五年生が自分の興味のある活動に参加。中でも、二学期から地域の方にも次のような活動を開いていたいており、子ども達の人気を集めています。

- ・パッチワーク
- ・器楽演奏
- ・手話
- ・絵手紙
- ・タスポニー
- ・百人一首、カルタ

【選択制を取り入れて】

情報化社会への対応能力の育成をねらい、子どもたちに選択能力を付けるための一環として、運動会やマラソン記録会に於いて、出場種目の選択制を取り入れている。

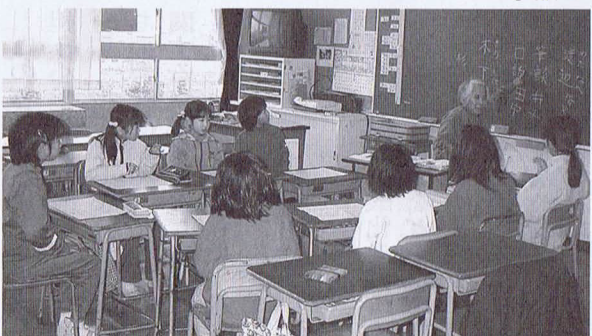
【コンピューターの活用】

全学年で、それぞれの子どもたちの実態に合わせて様々な活用をしている。例えば、二年生はEメールの活用、三年生はインターネットを使った調べ活動、六年生は修学旅行のしおり作りやまとめをパソコンで作成し、その一部をホームページに掲載している。



▲パッチワーク

手話▼



学校Ⅱ画一的という枠を取り払い、一人一人の子どもにとって、良さや可能性を発見し、のびのびと成長するための様々な場を設定することによって、子どもたちの動きは良くなってきている。地域の方々のご理解、ご協力は、子どもたちを育てる大きな力になっている。

校長 樋口 大良



(<http://www.niesc.ne.jp/hazukita>)



パソコン教室

羽津小学校には、簡易保険の団体加入保険料の集金業務を代行し、手数料を資金として学校の教育環境施設を充実するために助成する保険団体の会があります。その資金を利用し、近年は、パソコン設備の充実につとめてきました。校長先生も学校の施設を地域の方に活用していただきたい

との考えを持っておられますので、講師を先生にお願いし、PTAとして、会員を対象にパソコンセミナーを企画しました。
参加者を募ったところ予想を上回る申し込みがあり、急遽二回に分け、六十人の方が受講されました。
これからも地域の皆様と共に、魅力あるPTA活動を目指していききたいと思います。

(羽津小学校PTA)

がんばっていきますPTA活動

廃品回収

昨年十二月三日、例年実施しております廃品回収活動を行いました。地域の皆様にはご理解ご協力をいただきありがとうございました。

この活動は、限りある資源を再生資源として有効に活用することの大切さを生徒と共に学ぶ目的で行っています。

今回は、新聞・雑誌・ダンボール・古着など約六十八トン集めることができました。この活動に対し、市教育委員会から助成金をいただき、教育活動の費用の一部にあてて活用しています。

今後とも、中学校の活動にご協力いただきますようお願いいたします。

(羽津中学校PTA)



『ダメゼッタイ』は薬物乱用防止の合い言葉

おどろく、わかる、ためになる

みんな集まれ 省エネ教室

学校を「省エネ発信基地」とすることで児童の家庭から地域社会へ「省エネ意識・情報」を浸透させようと、中部経済産業局が管内の小学校で「省エネ教室」を開催している。三重県では羽津小学校が初めての開催校で、一月十二日午後、体育館において、五年、六年生合わせて一三七名が参加した。

この移動教室は、次世代を担う小学生を対象に、学習の一環・授業として、子どもたちの興味をひくエネルギーに関する実験をおして、エネルギーの大切さを考え、省エネルギー型のライフスタイルを身につけてもらうとするもの。

発電実験、二酸化炭素による温度上昇実験など子供たち自身の参加によって実験が進められ、講師の解説により地球温暖化の影響や省エネルギーの大切さを学んだ。雪が舞う寒い日の体育館であったが、子供たちの熱心な学習姿勢に時間が過ぎるのも忘れるほどであった。

編集室より ひとりごと

地区行事も無事終り、皆様に広報をお届けすることとなりました。

今年は東海道宿場伝馬制度四百周年にあたり、わが町「はづ」の懐かしい写真を載せてみました。

春の一日をゆつくりと歩いてみてはいかがでしょう。

(広報部会)

取材レポート

